

# 包摂の新しい学び創造委員会 (所在地：愛媛県新居浜市)

## 事業名

誰もが学ぶことができる生涯学習プログラム開発事業

## 主な連携先

新居浜市・新居浜市教育委員会・新居浜市社会福祉協議会

## 主な対象

精神・知的・発達・肢体・その他

## 事業の趣旨・目的

・誰一人排除されない、孤立する人がいない地域社会の実現を目指し、障がいのある方にとってどんな学びが必要か、また、何を望んでいるのかを掴み、どうすれば希望する学びに接続できるのかについて、多様な関係者と連携して実現する方法を検証する。

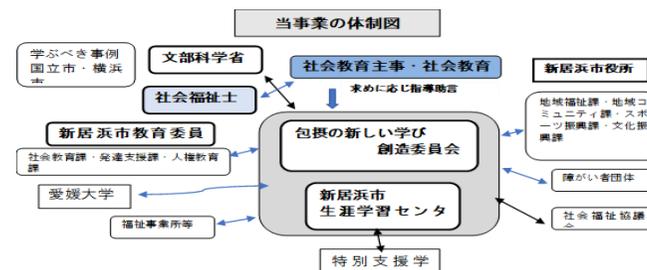
## 学習プログラムの内容

- ・障がい者の学習欲求を分析し、必要とされる学習プログラムの開発を目指した。
- ・障がい者と市民のつながりをつくるための交流の機会を創出した。
- ・障がい者への理解促進と障がい者の主体的な参画を目指した講演会を開催し、市民意識の変革に繋がった。
- ・市内で活動を続けてきた障害者を支援活動団体と連携し、これまで培ってきた新居浜市の障害者の学びの物語を継承した。
- ・全国で取り組まれている良き先進事例から学び、新しい風を地域に起こした。

市民啓発イベントと和太鼓教室の風景



## 事業実施体制



## 今年度の取組状況

- ・障害者との「対話の場」を生涯学習センター、公民館等で開設
- ・障害者が取組んでみたいと思う学びのプログラム開発
- ・障害者と健常者のつながりの場（研修ツアー・イベント）開催
- ・先進地の活動に学び、活動に反映（長野コンファレンス）
- ・情報パンフ「まなびの広場」の発行 ・講演会開催（ゆめやり）

## その他研究の詳細など

- ・県内各地（愛媛大学・松山市・東温市等）で行われている活動者と情報交換することで、現在の本市の状況を客観的に分析し、強みと弱みを見極め、新しい方向性を探った。
- ・従来型の、講座を開設し受講生を募る形態だけではなく、障がい者自身が選択し、自由に参加できる仕組みの開発に努めた。
- ・障害者や関連機関との情報交換、学習相談活動の拡充を図った